



— 開院 11 年目を迎えて —



院長 伊藤 達朗

令和を迎え、新緑の美しいこの頃、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。皆様には、日頃より大変お世話になっておりますことを心より感謝いたします。

さて、今年度は当院が開院して 11 年目にあたり、新たなミッションを立ち上げるために 10 年間の振り返りを行いました。その結果、いくつかの成果と共に解決すべき課題もありました。このようなことをふまえ、これからの 10 年を念頭に病院理念や基本方針を全面的に改変しましたので、ご紹介いたします。

病院理念：心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する

- 基本方針：1. 安全で質の高い医療を提供する。**
2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。
3. 人間性豊かな医療人を育成する。
4. 明るく働き甲斐のある職場をつくる。
5. 健全な病院経営に努める。

平成から令和に元号も変わり、私たち職員は心機一転、新理念の下、中部圏域のより充実した医療提供に向けて邁進いたします。

なお、昨年度より取り組んできた、入退院支援機能と共に地域医療福祉連携機能、各種相談機能、そして、がん相談総合支援機能を統合した患者・家族支援センター「えぐなるプラザ」を 1 階エントランスホールに 7 月をめどに設置いたします。また、6 月、7 月には北上医師会、花巻市医師会との医療連携に係る懇談会を開催する予定です。岩手県立中部病院はこれからも地域の皆様とともに、地域包括ケアシステムの充実に努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



お食事処 **ちゅうぶ**

入院した人だけが味わえる
 入院中のお楽しみ「給食」
 どんなメニューがあるの？

第 8 号は
 「病棟別にご紹介」
 のご紹介



入院患者さんへ もっと食べる楽しみを
 ～病棟別にご紹介～

当院は、毎週木曜日（昼食）に、常食を召し上がっている方を対象にご紹介のメニューを実施しています。

5 月下旬より、対象者を広げ、各病棟 1～2 回 / 月を追加して実施しています。メニューは、病棟担当の調理師が、入院患者さんの特徴（年齢、疾患等）を活かした考案をしています。

食べたいものが、食べることができるように、このような工夫はいかがでしょうかと、患者と家族に提案しながら寄り添うフードサービスをご用意しております！

開院 10 周年記念祭 実行委員長 中野 達也

さる5月11日(土)に開院10周年記念祭を中部病院で開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、多くの市民の方々にご参加いただきました。オープニングセレモニーでは新たに作成したイメージキャラクターの「えぐるんず」のお披露目もあり、子供たちの人気となっていました。体験コーナーでは、介護食の試食や電動車椅子体験、菓の代わりにお菓子を分包する模擬調剤などの各部門が趣向を凝らした各ブースに、家族連れや高齢の方までの多数の市民の方々が順番待ちの列を作ったの大盛況となりました。また、手術室や地下の免震装置を見ていただく院内見学ツアーも人気で、あっという間に定員に達してしまいました。当院のスタッフも休む間もなくの対応で、熱気のため冷房が追いつかない状況でした。

このようなオープンホスピタルは当院初の試みで、1,000人を超える市民の方々にご参加いただきました。今回は10周年記念祭としての企画でしたが、今後も地域の皆さんにいつそう関心を持っていただくよう、定期的にこのようなイベントを継続していきたいと考えております。

プログラム

ステージイベント

- ・黒沢尻北小学校合唱部
- ・DANCEKIDS☆ミュージー
- ・イメージキャラクター紹介
- ・健康ミニ講座

院内見学ツアー

- ・放射線診断の機械ってすごい!
- ・病院の裏側見てみよう

その他いろいろ

- ・屋台コーナー
- ・クイズラリー
- ・縁日コーナー
- ・なりきりコーナー
- ・写真コーナー ほか

体験コーナー

- ・薬剤師なりきり体験
- ・のぞいてみよう顕微鏡
- ・なんでも相談コーナー
- ・何年後の私?体験してみよう!
- ・3D画像で遊ぼう!
- ・医療機器を操作してみよう
- ・お口の健康診断 ほか



岩手県立中部病院開院 10 周年記念式典 事務局長 海沼 建司

5月11日、快晴に恵まれ、病院では「記念祭」で患者さん・住民の方々にたいへんな賑わいをみせる中、「開院10周年記念式典」は14時より市内のプランニュー北上を会場として、北上市・花巻市の両市長、県議会議員、両市医師会長及び当圏域の県立病院運営協議会委員など関係機関等からの招待者はじめ、歴代の病院や病院職員OBなど100名程が出席して執り行いました。

熊谷泰樹医療局長から式辞が述べられ、「中部病院は平成21年の開院以来、基本理念に地域医療の充実・発展への貢献を掲げ歩んできたが、今後も地域から信頼され愛される病院となるよう一層取り組んでいくもの」と話されました。

また、祝辞では両市長及び両医師会長から、地域医療の充実や連携機関との協働の推進について感謝や期待の言葉が述べられました。

これを受け、伊藤院長からは「岩手県立中部病院の現況報告」として、10年間の患者数の推移や各種の医療提供の状況などについてスライドを使って説明し、今年度からは患者総合支援センターの整備など新たな取組みを通じて「患者中心の医療の実践」に一層努める決意が示されました。

式典閉会后、出席者には「えぐるんず」のクリアファイルと記念品が手渡され、記念写真の撮影が行われ終了となりました。



開催のお知らせ

第17回日本医療マネジメント学会東北連合会学術集会 ／第10回岩手県支部学術集会



◆一般演題募集◆
募集期間 2019年5月10日(金)～2019年6月14日(金)
http://jhm-iwate.umin.jp/

◆特別講演1【ストレスを力に変える、ことば術～アナウンサー 人生が教えてくれたこと～】



講師 二宮 紀子氏 元NHKアナウンサー ①命懸けで働く医療現場で、日々を乗り越え、人生を豊かに過ごすための「ことば術」を学ぶ。②「ことば術」が、人生を豊かに過ごすための「ことば術」を学ぶ。③「ことば術」が、人生を豊かに過ごすための「ことば術」を学ぶ。

◆特別講演2【医療安全と心理的安全性】

◆シンポジウム【より良い職場環境の創り方】

1. 医療現場における職場環境の改善
2. 働きがいのある職場づくり～今般の取り組みと今後の展望～
3. 自分も相手も大切に～より良い職場環境を創るために～
4. 医療の現場を創るには～新人教育を中心として～

◆特別講演 講師 二宮 紀子氏 元NHKアナウンサー ①命懸けで働く医療現場で、日々を乗り越え、人生を豊かに過ごすための「ことば術」を学ぶ。②「ことば術」が、人生を豊かに過ごすための「ことば術」を学ぶ。③「ことば術」が、人生を豊かに過ごすための「ことば術」を学ぶ。

《テーマ》 より良い職場環境を目指して
～医療の質向上に繋がる組織文化を考える～

日時：2019年9月21日(土)
9:00～16:00

会場：岩手県立中央病院
盛岡市上田1-4-1 (Tel: 019-653-1151)

会長：伊藤 達朗(岩手県立中部病院 院長)

主要プログラム：特別講演、シンポジウム、ランチョンセミナー、
一般演題、企業展示

参加費：会員 2,500円 非会員 3,000円

◆一般演題募集◆
募集期間：2019年5月10日(金)～
2019年6月14日(金)
<http://jhm-iwate.umin.jp/>

第1回日本緩和医療学会東北支部学術大会 第23回東北緩和医療研究会

《テーマ》 緩和ケアの原点に還る！

日時：2019年10月19日(土)
9:45～16:00(予定)

会場：北上市文化交流センターさくらホール
北上市さくら通り二丁目1番1号 (Tel: 0197-61-3300)

会長：伊藤 達朗(岩手県立中部病院 院長)

主要プログラム：一般演題、特別講演1、特別講演2(市民公開講座)、
特別企画、ランチョンセミナー、スポンサーセミナー

参加費：日本緩和医療学会会員 2,000円
東北緩和医療研究会会員及び非会員 3,000円

◆一般演題募集◆
募集期間：2019年6月1日(土)～
2019年7月31日(水)
<https://jspm-tohoku2019.wixsite.com/jspm-tohoku2019>

第1回
日本緩和医療学会
東北支部学術大会
第23回
東北緩和医療研究会
《テーマ》
緩和ケアの原点に還る！

特別講演1
菅原 留似子先生
(株式会社探 代表、飯元納骨師)

特別講演2(市民公開講座)
山崎 章郎先生
(ケアタウン小平クリニック 院長)

◆会期
2019年
10月19日(土)
9:45～16:00(予定)

◆会場
北上市文化交流センター「さくらホール」
〒024-0001 北上市桜野第17 4000 10
TEL 0197-61-3300

◆大会長
伊藤 達朗(岩手県立中部病院 院長)

◆一般演題募集期間
2019年6月1日(土)～7月31日(水)

◆お問い合わせ
岩手県立中部病院
(担当：地域医療連携推進課 医療事務課)
〒024-0001 岩手県北上市桜野第17 4000 10
TEL 0197-61-1511(FAX 0197-71-1881)

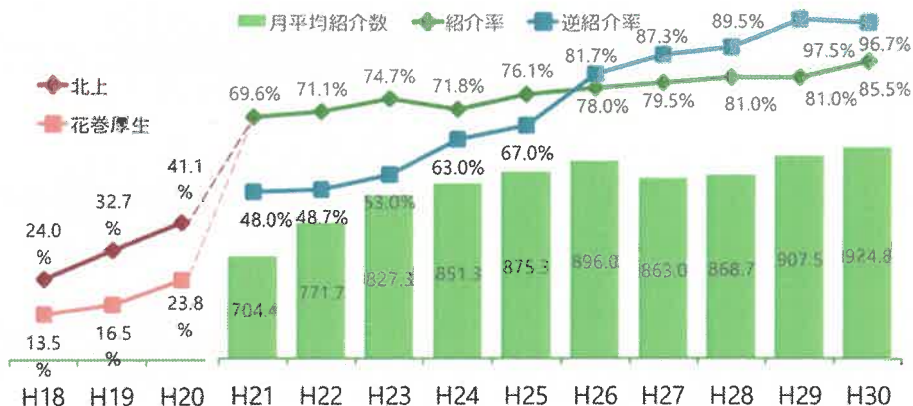
◆大会ホームページ
<https://jspm-tohoku2019.wixsite.com/jspm-tohoku2019>

紹介・逆紹介の状況

当院では、中部圏域の医療を守っていくため、地域のかかりつけ医様のご協力のもと、重症患者及び緊急性の高い患者を中心に診療を行っています。

これまでの紹介・逆紹介の状況についてご紹介します。今後ともご紹介の程よろしくお願いします。

紹介率・逆紹介率・紹介患者数



【がん相談支援センターのご案内】

がん相談支援センターは、がん患者さんがご家族の方からのご相談のみならず、地域の医療機関の皆様や、医療福祉関係機関の皆様からのご相談、お問い合わせにも対応させていただいております。どうぞ、お気軽にご相談ください。

【がん相談支援センター】

TEL：0197-71-1511

<相談時間>

9時～17時（土日祝はお休み）

<担当スタッフ>

医師、看護師、MSW



岩手県立中部病院 理念と基本方針

心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する。

基本方針

1. 安全で質の高い医療を提供する。
2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。
3. 人間性豊かな医療人を育成する。
4. 明るく働き甲斐のある職場をつくる。
5. 健全な病院経営に努める。



地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともあります。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院

地域医療福祉連携室

〒024-8507

岩手県北上市村崎野 17 地割 10 番地

TEL 0197-71-1511 (代表)

0197-71-1518 (連携室直通)

FAX 0197-71-1881 (連携室専用)

URL <http://www.chubu-hp.com/>

2019年6月